

下肢静脈瘤

まれに重症化することがあるため、
早期の治療をおすすめします。

下肢静脈瘤とは、血液の逆流を防ぐ静脈の弁が正常に機能しなくなり、血液が逆流することで起こる脚の病気です。脚の血管がポコポコと浮き出るといった外見の変化のほか、脚のだるさやむくみ、つり、痛み、皮膚病変などの症状を伴うことがあります。また、自然に治癒することがなく、重症化することもあるため、

早めに病院を受診しましょう。治療ではまず、体に負担の少ない超音波検査で血流の逆流の有無を調べます。手術が必要な場合には新しいレーザー機器を用いることで、皮膚切開することなく日帰りでの治療も可能になりました。医師と相談のうえ、自分の症状に合った治療法を選びましょう。

セルフチェック

- 脚の血管が浮き出ている
- 脚がむくみやすい
- 脚がつりやすい
- 脚にだるさがある
- 脚に湿疹がでやすい
- 脚に痛み、赤みがある
- 脚に色素沈着がある
- 脚に皮膚潰瘍があり治らない

ひとつ以上あてはまったら、
病院での検査がおすすめ。



おおもりひろや
大森裕也 院長

1996年日本医科大学医学部を卒業後、心臓血管・呼吸器・内分泌外科に入局し、循環器疾患や末梢血管治療に従事。2013年には同附属病院皮膚科へ入局。開業後は地域に密着し、患者に寄り添っていい診療を心がけている。



おおもり
医療法人博優会 **大森クリニック**

☎086-222-6369
岡山市北区中山下1-6-18
⑩17台
<http://ohmori-heart.com/>
【診療科目】循環器内科・皮膚科・外科
【自由診療】エイジングケア各種(3000円～) / 予防接種各種(3400円～) / AGA治療(6400円～) / ED治療(1900円～) / 弾性ストッキング(5000円～) 【診療時間】9:00～13:00 / 15:00～18:30 ※木・土曜の午後は手術のみ 【休診】日曜、祝日